



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 東 福

上場会社名 小野建株式会社

コード番号 7414 URL <http://www.onoken.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小野 建

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部長

(氏名) 小野 信介

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

TEL 093-561-0036

平成23年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	69,047	11.8	1,440	△10.4	1,519	△10.4	876	△21.9
23年3月期第2四半期	61,766	7.7	1,607	58.5	1,695	51.4	1,123	91.8

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 835百万円 (△22.8%) 23年3月期第2四半期 1,082百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	42.31	42.31
23年3月期第2四半期	54.20	54.19

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	96,109		45,827			47.6
23年3月期	92,272		45,303			49.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 45,751百万円 23年3月期 45,234百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	12.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	141,698	6.0	2,874	△12.1	2,979	△13.7	1,680	△22.2	81.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	21,244,830 株	23年3月期	21,244,830 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	518,933 株	23年3月期	518,909 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	20,725,898 株	23年3月期2Q	20,726,107 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響による景気の一時混乱は各企業の生産設備復旧に向けた努力により徐々に回復してきております。しかしながら、欧米諸国の財政問題や新興国のインフレ対策等により世界経済の減速懸念や急速に進む円高の継続などにより、景気の先行きに不透明な状況で推移いたしました。

鉄鋼流通業界におきましても、民間設備投資は徐々に回復してきたものの、公共工事は依然として減少傾向で推移するなか競争激化により適正口銭を確保した安定経営が難しい局面となりました。

このような環境のなか、当社グループにおきましては、従来からの基本戦略である「販売エリアの拡大」と「販売シェアの向上」として、4月に滋賀県草津市に滋賀営業所を開設し関西エリアにおいて、より地域に密着した営業展開をはかっております。ほかにも社内の人員配置の見直しによりエリア毎にきめ細かく対応できる体制づくりに取り組むなど中長期を見据え市場の動向に左右されにくい強固な営業体制の確立を推し進めました。

この結果、市況上昇や販売数量の増加により当第2四半期連結累計期間の売上高は、690億47百万円（前年同期比11.8%増）となりました。損益面におきましては、売上増加に伴い売上総利益は増加いたしました。しかしながら、経費面として販売数量増加に伴う運賃の増加、東京支店川崎センターの建設にともなう減価償却費の増加等により、営業利益14億40百万円（前年同期比10.4%減）、経常利益15億19百万円（前年同期比10.4%減）、四半期純利益は8億76百万円（前年同期比21.9%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①九州・中国エリア

販売数量の増加と市況の上昇により売上は増加いたしました。競争激化による利益率の低下により利益は減少いたしました。その結果、外部顧客への売上高は362億59百万円（前年同期比4.9%増）利益は6億48百万円（前年同期比15.6%減）となりました。

②関西・中京エリア

販売数量の増加と市況の上昇により売上は増加いたしました。競争激化による利益率の低下により利益は減少いたしました。その結果、外部顧客への売上高は178億82百万円（前年同期比15.3%増）利益は2億37百万円（前年同期比32.5%減）となりました。

③関東・東北エリア

震災の影響により東北エリアを中心に前半は苦戦しましたが、販売数量の増加と市況の上昇により売上は増加いたしました。利益におきましても新設した川崎センターの活用により外注費削減効果も出始めたことにより増加いたしました。その結果、外部顧客への売上高は149億5百万円（前年同期比27.1%増）利益は6億19百万円（前年同期比18.7%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は961億9百万円となり、前連結会計年度末比38億37百万円増加となりました。主な要因は、建設需要が下期に集中するといった季節要因による売上の減少により受取手形及び売掛金が減少（前連結会計年度末比9億97百万円）したものの、数量増と単価の上昇により商品及び製品が増加（前連結会計年度末比39億39百万円）したことによるものです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は502億81百万円となり、前連結会計年度末比33億13百万円増加となりました。主な要因は、売掛金と同様に買掛金が減少（前連結会計年度末比7億87百万円）したものの、商品および製品が増加したことにより短期借入金が増加（前連結会計年度末比37億円）いたしております。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は458億27百万円となり、前連結会計年度末比5億24百万円増加となりました。主な要因は、利益剰余金の増加（前連結会計年度末比5億66百万円）によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの主要販売商品であります鉄鋼商品市況の動向や販売状況に鑑み、平成23年11月1日に第2四半期連結累計期間、および通期の連結業績予想の修正を発表いたしました。

詳細につきましては、平成23年11月1日公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,288	1,251
受取手形及び売掛金	45,517	44,519
商品及び製品	9,663	13,602
原材料及び貯蔵品	940	1,359
その他	2,140	3,301
貸倒引当金	△254	△256
流動資産合計	59,295	63,777
固定資産		
有形固定資産		
土地	18,916	18,916
その他(純額)	12,314	11,783
有形固定資産合計	31,231	30,700
無形固定資産		
のれん	313	257
その他	122	105
無形固定資産合計	435	363
投資その他の資産		
その他	1,925	1,798
貸倒引当金	△615	△530
投資その他の資産合計	1,309	1,268
固定資産合計	32,976	32,331
資産合計	92,272	96,109
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,237	26,449
短期借入金	15,800	19,500
未払法人税等	714	668
賞与引当金	218	216
役員賞与引当金	69	33
その他	1,602	2,096
流動負債合計	45,642	48,964
固定負債		
長期借入金	72	52
退職給付引当金	475	475
役員退職慰労引当金	372	379
資産除去債務	62	62
その他	342	346
固定負債合計	1,325	1,316
負債合計	46,968	50,281

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,780	3,780
資本剰余金	3,509	3,509
利益剰余金	38,407	38,973
自己株式	△602	△602
株主資本合計	45,094	45,660
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125	98
繰延ヘッジ損益	14	△7
その他の包括利益累計額合計	139	91
少数株主持分	68	76
純資産合計	45,303	45,827
負債純資産合計	92,272	96,109

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	61,766	69,047
売上原価	56,757	63,739
売上総利益	5,009	5,307
販売費及び一般管理費	3,401	3,866
営業利益	1,607	1,440
営業外収益		
仕入割引	29	36
その他	113	90
営業外収益合計	142	127
営業外費用		
支払利息	15	21
売上割引	14	26
為替差損	0	—
その他	24	0
営業外費用合計	55	48
経常利益	1,695	1,519
特別利益		
固定資産売却益	194	1
受取保険金	138	—
特別利益合計	333	1
特別損失		
固定資産除却損	1	0
投資有価証券評価損	16	—
役員退職慰労金	56	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	40	—
その他	1	0
特別損失合計	117	0
税金等調整前四半期純利益	1,911	1,520
法人税等	740	635
少数株主損益調整前四半期純利益	1,170	884
少数株主利益	47	7
四半期純利益	1,123	876

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,170	884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△51	△26
繰延ヘッジ損益	△36	△22
その他の包括利益合計	△88	△48
四半期包括利益	1,082	835
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,034	828
少数株主に係る四半期包括利益	47	7

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。
- (5) 重要な後発事象
該当事項はありません。